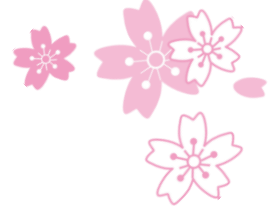


進路だより ひらぎ

令和5年4月28日
令和5年度 第1号
東京都立しいの木特別支援学校長
濱渦 孝治



しいの木特別支援学校の進路指導について

日頃より、保護者並びに関係諸機関の皆様には、本校の進路指導についてご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。

本校では、全ての授業・生活がキャリア教育につながるという理解のもと、教材・教具を工夫し授業を行っています。スムーズな地域移行を実現するためにも、就業・生活支援機関との連携強化、進路指導部を中心としたアフターケアの実施、企業開拓、通所入所施設開拓等の充実を図っていきます。今年度もよろしくお願いたします。

(文責：鈴木)

令和5年度 進路指導部の紹介



1年間、よろしくお願いいたします。



令和5年度の進路指導計画について（予定）



月	内容
4月	アフターケア開始 個別移行支援会議（高3）
5月	第Ⅰ期産業現場等における実習（高等部） 求職登録（高3）
6月	進路校外学習（高2、高重重）
7月	進路校外学習（中学部） アフターケア
8月	家庭及び関係機関訪問（高等部）
9月	第Ⅱ期産業現場等における実習（高等部） 就業体験（中学部）
12月	重度判定検査 職業ガイダンス（高等部）
1月	第Ⅲ期産業現場等における実習（高等部）
2月	就業体験（中学部）
3月	個別の移行支援計画作成（高等部）

高等部

高等部の現場実習では、多くの実習先の協力を得て、仕事上のマナーや言葉遣いなど実習を通して多くのことを学べるように計画しています。また、職業や作業学習の授業を中心に全ての学校生活の中で、進路学習を行っていきます。

中学部

中学部は進路校外学習や就業体験を予定しています。学校内では学べない、働く現場を体験できる貴重な機会です。実り多い体験ができるよう計画していきます。

小学部

小学部高学年では「身近な働く人や先輩」のテーマで経営企画室や中学部・高等部の見学体験などを行う予定です。体験を通して進学や将来へ期待感をもてるよう指導していきます。

今年度も児童・生徒の勤労観を育み、ソーシャルスキルを高め、卒業後、自分で思い描いた生活の第一歩が踏み出せるように、「しいの木の進路指導」を一層充実・発展させていきたいと考えております。また、高等部に限らず、小・中学部の児童・生徒の進路相談も行っています。いつでも相談をお受けしていますので、お気軽にお問い合わせください。

※予定は、変更する場合があります。

●職業相談（求職登録）

一般就労希望の生徒が、ハローワークにて求職票を提出します。

●関係機関との連携

卒業後の支援については、担当地域の福祉司と話を進めていくことになります。特に通勤寮や成人施設、就労継続支援B型や生活介護を利用する場合、福祉司が調整役になるので、連絡を密にとる必要があります。

進め方としては、高等部第1学年次の関係機関訪問で情報交換を行い、高等部第2学年次の後半以降「本人」と「保護者」、「福祉司」、「施設」、「学校」の四者面談（個別移行支援会議）で、具体的な進路指導の方針について共通理解を図っています。

